



茨 歯 会 報

No.566

茨城県歯科医師会
Ibaraki Dental Association

June
2016
平成28年

6





Contents

デンタルアイ	1
綱 川 健 一	
理事会報告	3
会務日誌	4
厚生委員会だより	8
学校歯科委員会だより	9
センターだより	11
専門学校だより	13
寄稿	15
飯 島 重 樹	
ピンクのエプロン	22
鬼 澤 璃 沙	
リレー通信	23
小 林 克 男	
おめでとうございます	25
会員の異動	26
国保組合 NEWS	27
赤えんぴつ	28

表紙写真について

水郷潮来アヤメ園

6月8日、水郷潮来アヤメ祭りに行ってきました。うす曇りの天気でしたがアヤメは満開でグッドタイミングでした。る船には多くのお客さんが乗っており娘船頭さんは大忙しでした。また歌にもなっている潮来花嫁さん（嫁入り船）、イベントのためにモデルさんを使っているのかと思ったら、本当の花嫁さんだったのですね。（ビックリボンでした。）どうかお幸せに。

（社）茨城県南歯科医師会 星野 浩伸

茨城歯科専門学校の現況



理事
綱 川 健 一

約10年前、私は茨城歯科専門学校の教務部長として学校運営に関わりましたが、昨年より教頭としてまた関わり、この十年の変化に驚きました。10年前本校の大きな課題は、校舎の改築と衛生士科の曙町校舎から移動、衛生士科の3年制への移行であり、いずれも社会の変化に大きく影響を受ける問題ではありませんでした。現在本校が直面している大きな問題は二つあり、いずれも社会の変化に影響を受けている問題です。

一つは、少子化による18歳人口、受験生の減少です。平成28年の茨城県の18歳人口は28,749人で、23年より1,000人減少、31年には28,000人、36年には24,893と減少傾向が続くと予想されています。18歳人口は減少しますが、大学や各種学校の定員や、他職種の求人が大きくは減りませんので、必然的に受験者も減ります。本校では受験生の勧誘のため、高校訪問や、推薦入学の枠を増やす努力はしておりますが、過去15年間の入学者の推移（資料1）でも分かるように、歯科衛生士科は何とか定員を維持、歯科技工士科は定員割れが続いている状況です。本校としても、これまで以上の募集の活動をしていく予定ですが、学校歯科医の先生には、高校生ばかりでなく小中学生にも、歯科衛生士、歯科

技工士という仕事について、機会あるごとに情報を流していただければ幸いです。

二つ目の問題は歯科技工士科の定員割れが続いていることです。歯科医師が歯科技工をほとんど出来ない現状から考え、またデジタル化により技工の省力化が予想されたとしても、歯科技工という職業がなくなることは考えられません。将来なくなる職業に歯科技工がランクされたということがネット上で話題になり、受験にも大きな影響を与え受験者が激減しています。しかし厚労省の平成26年度の統計、歯科技工士数と年齢構成（資料2）によれば歯科技工士数は2年間に約百名ずつ減少し、年齢構成をみれば、50代以上の歯科技工士が50%を占め、この世代がリタイアするであろう20年後には歯科技工士が激減することが予想されます。歯科技工士科の問題は単に茨城歯科専門学校だけの問題ではなく、歯科技工という職業を歯科医師会としてどう位置付けるか、短期的なとらえ方でなく、中長期的な視点に立った議論が必要な時期だろうと思います。

最後に本校卒業生の就職についてのご願いです。本校は会員の会費により運営されていますので、卒業生の就職について、できるだけ多くの会員の診療所に卒業生が就職できるよう進路

指導をしています。そのために一歯科医院一名ということ求人票にも明記し、これを遵守するよう会員にお願いしています。しかしながら複数の卒業生を就職させるために、いろいろな方法でルールを逸脱する会員があり、前回の代

議員会でもこの問題が議論されました。この問題は会員のモラルにお願いする以外に、解決法はありませんので、一歯科医院一名というルールを厳守していただけるようお願いします。

(資料1) 茨城歯科専門学校 入学試験・入学者推移

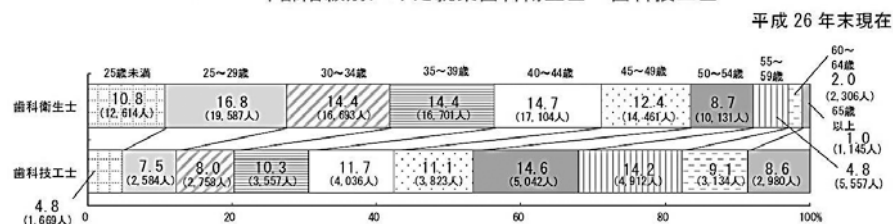
【歯科衛生士科】							【歯科技工士科】						
入学 定員	年度	合計					入学 定員	年度	合計				
		応募者	受験者	合格者	辞退者	入学者			応募者	受験者	合格者	辞退者	入学者
3年制	14	93	91	58	3	55	30名	14	40	40	32	2	30
	15	85	84	56	1	55		15	46	45	32	6	26
	16	114	114	58	3	55		16	44	43	35	2	33
	17	98	98	56	1	55		17	28	27	27	4	23
50名	18	57	56	53	2	51	20名	18	36	36	32	2	30
	19	46	45	45	2	43		19	26	25	22	1	21
	20	47	46	46	1	45		20	11	11	11	0	11
	21	38	37	37	5	32		21	16	16	15	2	13
	22	46	46	46	0	46		22	16	16	16	0	16
	23	59	59	55	1	54		23	20	20	19	2	17
	24	61	61	54	2	52		24	13	13	12	0	12
	25	76	76	55	2	53		25	23	22	21	0	21
	26	55	53	53	4	49		26	16	16	15	2	13
	27	50	50	50	0	50		27	12	12	12	1	11
	28	53	53	53	0	53		28	5	5	5	0	5
	合計	978	969	775	27	748		合計	352	347	306	24	282

(資料2) 就業歯科衛生士・歯科技工士及び歯科技工所数の年次推移

	平成16年 (2004)	18年 (’06)	20年 (’08)	22年 (’10)	24年 (’12)	26年 (’14)	対平成24年	
							増減数	増減率(%)
歯科衛生士	79 695	86 939	96 442	103 180	108 123	116 299	8 176	7.6
歯科技工士	35 668	35 147	35 337	35 413	34 613	34 495	△ 118	△ 0.3
歯科技工所	19 233	19 435	19 369	¹⁾ 19 443	19 706	20 166	460	2.3

注：1) 平成22年の「歯科技工所」は、東日本大震災の影響により、宮城県が含まれていない。

年齢階級別にみた就業歯科衛生士・歯科技工士



理事会報告

第2回理事会

日 時 平成28年5月19日（木）午後3時

場 所 茨城県歯科医師会館 会議室

報告者 増本章典

1. 開 会

2. 会長挨拶

3. 監査報告

4. 報 告

- (1) 一般会務報告
- (2) 後援名義の使用許可について
県理学療法士会
事後承諾
- (3) 5月開業予定の歯科医院について
- (4) 疾病共済金の支払について
県西地区 1名 26日
- (5) 日本歯科医師会におけるクールビズについて
- (6) 各委員会報告について
地域保健委員会

5. 協議事項

- (1) 入会申込書の受理について
山崎 善純先生 県南地区 昭和大卒 承認
齋藤 健先生 県南地区 北海道大卒 承認
- (2) 日本学校保健学会第63回学術大会への名義
使用について
名義使用を許可することで承認
- (3) 第161回定時代議員会について
承認
- (4) 茨城県歯科技工士会への平成28年度事業補

助申請について

承認

- (5) 平成27年度備品の廃棄処分について

承認

- (6) 日本学校歯科医会会長表彰について

森永会長に一任することで承認

- (7) 平成28年度委託事業について

承認

- (8) 医療の憲法「医療基本法」制定に向けて

共同骨子への賛同依頼について

森永会長に一任することで承認

- (9) 地区歯科医師会入会金・会費について

継続協議

- (10) 茨城県歯科医師会健康フォーラム開催案に
ついて

開催することで承認

- (11) 平成27年度茨城県心身障害者（児）歯科診
療所運営費補助金

実績報告書の提出について

承認

- (12) 後期高齢者医療広域連合歯科健診事業契約
書（案）について

承認

- (13) その他

○行事予定について

6月9日（木）午後4時 第3回理事会

6月23日（木）午後2時 第161回定時
代議員会

午後5時 第1回地区会
長協議会

会務日誌

5月19日 第1回備品・消耗品監査を執行。土浦センターと茨歯会館にて、土地、建物、備品、消耗品の管理保管並びに整備状況について監査を行った。

出席者 鈴木監事ほか7名

5月19日 第1回業務会計監査を執行。業務並びに制度に関する監査（2月1日～3月31日）、会計に関する監査（平成27年度収支決算）を行った。

出席者 鈴木監事ほか7名

5月19日 第2回理事会を開催。入会申込書の受理、日本学校保健学会第63回学術大会への名義使用、第161回定時代議員会、茨城県歯科技工士会への平成28年度事業補助申請、平成27年度備品の廃棄処分、日本学校歯科医会会長表彰、平成28年度委託事業、医療の憲法「医療基本法」制定に向けて共同骨子への賛同依頼、地区歯科医師会入会金・会費、茨城県歯科医師会健康フォーラム開催案、平成27年度茨城県心身障害者（児）歯科診療所運営費補助金実績報告書の提出、後期高齢者医療広域連合歯科健診事業契約書（案）について協議を行った。

出席者 森永会長ほか18名

5月19日 県学校保健会理事会が県メディカルセンターにて開催され、平成27年度事業報告並びに決算報告ほかについて協議が行われた。

出席者 千葉理事ほか1名

5月19日 第1回茨城県医療審議会保健医療計画部会（茨城県地域医療構想調整会議）が県庁舎にて開催され、地域医療構想（素案）ほかについて協議が行われた。

出席者 森永会長

5月19日 第2回委員会実施事業検討会を開催し、委員会実施事業の今後の計画について協議を行った。

出席者 森永会長ほか15名

5月19日 鬼怒川水害対応に係る日本歯科新聞社によるインタビューが行われ、時系列を追っての対応と問題点の抽出、行政側への質問などについて話し合いを行った。

出席者 森永会長ほか6名

5月20日 食生活改善推進員協議会総会が県民文化センターにて開催された。

出席者 森永会長

5月20日 第1回オープンキャンパスを実施。歯科衛生士科に19名、歯科技工士科には3名の参加があった。

5月21日 第2回広報委員会を水戸市内にて開催し、会報5月号の校正、会報6月号の編集、次回委員会について協議を行った。

出席者 菱沼広報部長ほか9名

- 5月23日 大好きいばらき県民会議総会が県総合福祉会館にて開催された。
出席者 鈴木事務局長
- 5月25日 新規に指定された保険医療機関に対する集団指導が県開発公社にて行われた。
対象医療機関数 18
- 5月25日 いばらき高齢者プラン21推進委員会が県庁舎にて開催され、いばらき高齢者プラン21ほかに
ついて協議が行われた。
出席者 森永会長
- 5月25日 県総合リハビリテーションケア学会理事会がつくば国際大学第2キャンパスにて開催され、
理事長の選出ほかについて審議が行われた。
出席者 森永会長ほか1名
- 5月26日 日歯認定歯科助手講習会の第1回目を開催。開講式の後、「歯科助手概論・歯科助手の仕事」の
講義が行われ、その後「歯科助手の心得とマナー」についてコミュニケーションアド
バイザーの中村八恵子先生が講義された。
受講者 54名
- 5月26日 茨城空港利用促進等協議会総会が水戸プラザホテルにて開催され、平成27年度事業報告及
び決算報告ほかについて協議が行われた。
出席者 森永会長
- 5月26日 第2回地域保健委員会を開催。今年度の事業計画について協議を行った。
出席者 渡辺地域保健部長ほか9名
- 5月26日 口腔センター土浦移設検討臨時小委員会を開催。口腔センター土浦の移設検討について協
議を行った。
出席者 黒澤副会長ほか7名
- 5月27日 関東地区歯科医師会会長会議が日本歯科医師会館にて開催され、時局問題について協議が
行われた。
出席者 森永会長
- 5月27日 都道府県会長会議が日歯会館にて開催され、時局問題について協議が行われた。
出席者 森永会長
- 5月27日 関東信越地方社会保険医療協議会に係る連絡協議会が東京都歯科医師会にて開催され、各
県歯からの提出協議題について協議が行われた。
出席者 榊地方医療協議会臨時委員
- 5月30日 茨城をたべよう運動推進協議会が水戸京成ホテルにて開催された。
出席者 藤田
- 5月31日 県栄養士会定時総会が県民文化センター小ホールにて開催された。
出席者 黒澤副会長
- 6月 1日 県防災情報ネットワークシステム運用開始記念式典が内原ヘルスパークにて開催された。
出席者 森永会長
- 6月 5日 恒例の春のテニス大会が霞ヶ浦総合運動公園（水郷）テニスコートにて開催された。

参加者 18名

- 6月 5日 本会の主催により障害児・者講演会を開催。「摂食嚥下機能の正常発達と発達期障害児・者への対応」と題して日本大学松戸歯学部障害者歯科学講座教授の野本たかと先生が講演された。

出席者 129名

- 6月 8日 第3回社会保険正副委員長会議を開催し、第3回委員会、疑義、Q&A、理事会、審査内容について協議を行った。

出席者 榊社会保険部長ほか2名

- 6月 8日 第3回社会保険委員会を開催し、疑義、Q&A、について協議を行った。

出席者 榊社会保険部長ほか18名

- 6月 9日 第2回歯科助手講習会を開催。「歯科疾患の概要」「歯科診療の概要」「口腔外科要点」について講義を行った。

受講者 54名

- 6月 9日 第1回議事運営特別委員会を開催。第161回定時代議員会日程、タイムスケジュール、事前質問の取扱い再質問、関連質問の取扱い、質疑応答（すべての場合において）の方法、傍聴について協議を行った。

出席者 高橋議事運営委員長ほか12名

- 6月 9日 第3回理事会を開催。第161回定時代議員会事前質問の取り扱い、第1回地区会長協議会、堀会長時局講演会、茨城県歯科医師会健康フォーラム開催案、平成28年度各国税局管内税務指導者協議会の開催、防災危機管理委員会講演会の開催、フッ化物応用研修会講師謝礼、寄付受け入れ、弁当プロジェクト、県民向け歯科講演会の開催について協議を行った。

出席者 森永会長ほか18名

- 6月 9日 第1回防災危機管理運営小委員会を開催。平成28年度委員会事業計画、茨城県・高萩市総合防災訓練、第15回警察歯科医会全国大会、第3回JMAT茨城研修会について協議を行った。

出席者 小鹿副会長ほか9名

- 6月10日 四師会地域包括ケアワーキンググループ第5回会議が県医師会にて開催され、地域包括ケアの構築について協議が行われた。

出席者 黒澤副会長ほか1名

- 6月13日 内外情勢調査会6月例会が水戸京成ホテルにて開催された。

出席者 森永会長

- 6月14日 第1回四師会会長等会議が県医師会にて開催され、当面の課題について協議を行った。

出席者 森永会長ほか1名

- 6月16日 第183回日歯定時代議員会が日歯会館にて開催される（～17日）。平成27年度（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）貸借対照表及び正味財産増減計算書並びにこれらの付属明細書、財産目録及びキャッシュ・フロー計算書承認の件、平成28年熊本地震被災会員に係る本会会費、福祉共済保険料並びに年金保険料の取扱いに関する特別措置の件、裁定

審議会委員指名の件、選挙管理委員会委員指名の件について議事が執り行われた後、時局対策、福祉共済保険制度および年金保険制度について協議が行われた。

出席者 森永日歯代議員ほか2名

6月19日 日本歯科医師会会長 堀憲郎先生による時局講演会を茨歯会館にて開催。「日本歯科医師会の過去10年間の議論とこれからの10年に向けて」について講演された後、質疑応答を行った。

参加者 92名

6月21日 第90回日学歯総会が日歯会館にて開催され、平成27年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の承認並びに公益目的支出計画実施報告、平成27年度次期繰越収支差額処理の件について議事が執り行われた。

出席者 森永日学歯代表会員ほか1名



株式会社 岩瀬歯科商会



これまでも、これからも、いつまでも
Iwase Dental Supply Inc. since 1924

昭和の幕開けと共に栃木県で創業した弊社は、今年で90年目を迎えます。
皆様方への感謝を忘れず、未来を見据えた歯科ディーラー像を創造して参ります。



イワセオリジナルユニット
**SIGNO
NEXT**

こだわりと好みをひとつずつ反映しながら、
ワンランク上のラグジュアリー空間と
心地よさを演出します。

■ 製品名 岩瀬オリジナルユニット
■ 製造元 株式会社モリタ製作所
■ 発売元 株式会社モリタ製作所
■ 販売元 株式会社モリタ製作所
■ 代理店 株式会社モリタ製作所
■ 販売地域 全国

製造販売・製造
株式会社モリタ製作所
本社 埼玉県さいたま市中央区上落合2-1-24 TEL: 048-882-1315
伊勢工場 埼玉県北足立郡伊勢町小室7129 TEL: 0483-723-2621

発売
株式会社モリタ
大阪本社 大阪府吹田市港北区3-33-18 TEL: 06-6380-2525
東京本社 東京都台東区上野2-11-15 TEL: 03-3834-6161

事業所案内

本社	台東区台東2-23-7	TEL: 03-3832-8241
宇都宮支店	宇都宮市平出工業団地37-6	TEL: 028-613-5858
水戸支店	水戸市白梅2-8-18	TEL: 029-225-6543
松戸支店	松戸市幸谷観音下159-1	TEL: 047-345-3131
千葉支店	千葉市中央区浜野町879-1	TEL: 043-305-1182
上野支店	台東区台東2-23-7	TEL: 03-3832-8241
古河支店	古河市下山町9-60	TEL: 0280-30-1582
福島支店	福島市鎌田字卸町4-1	TEL: 024-552-1161
世田谷支店	世田谷区玉川台2-11-17-101	TEL: 03-5491-7595
練馬営業所	練馬区豊玉北4-14-11	TEL: 03-5912-1180
横浜支店	横浜市栄区小菅ヶ谷1-28-9-101	TEL: 045-895-3808
5月GW明け以降	横浜市磯子区中原2-1-19	TEL: 045-770-4182
前橋支店	前橋市紅雲町1-22-2	TEL: 027-243-8241
5月GW明け以降	高崎市京目町176-2	TEL: 027-350-8241
厚木支店	厚木市酒井2087-14	TEL: 046-228-5550
大宮支店	さいたま市見沼区東大宮7-41-1	TEL: 048-688-1740
盛岡支店	盛岡市上壁1-6-5	TEL: 019-648-2777
東大和支店	東大和市立野3-640-1	TEL: 042-590-5770

第49回関東地区歯科医師会親善ゴルフ大会

IDC 会長 村居 幸夫

当番県：群馬県 平成28年6月9日（木）

於：初穂カントリークラブ

梅雨入りの知らせを聞き、前週から空模様を気にしていたが、茨城県の雨のニュースを尻目に初穂CCは曇り空の中、午前7時20分、第1組がスタートしていった。

この大会は一都七県の歯科医師会対抗戦の形で、シニア60歳以上5名、一般60歳以下15名の選手枠でシニアがグロス上位3名、一般が上位7名の総合計で順位を決める。茨城県はこのところ常に3位に手が届きそうで、届かない状態であった。

今年はどうか？またも4位！3位の神奈川県とは821ストロークの同スコアながら、シニアのベストスコアで残念ながら4位となってしまった。あのショートパットが入っていれば！あのアプローチでミスしなければ！などと考えてしまいます。シニアになっても不惑とはいかないようです。

成績表団体戦（＊個人戦は新ペリア方式）

優勝：埼玉県	800ストローク
準優勝：東京都	812
第3位：神奈川県	821
第4位：茨城県	821
第5位：栃木県	825
第6位：群馬県	841
第7位：山梨県	843
第8位：千葉県	847

最終組まで雨にも降られず、大会運営を担って下さった群馬県の皆様、協賛の会社の方々には感謝申し上げます。

次年度は栃木県が当番県となり、平成29年6月1日（木）・烏山城カントリー倶楽部において開催されることが決定しました。



第73回全国小学生歯みがき大会

学校歯科委員会 椎名 和郎

平成28年6月3日（金）、第73回全国小学生歯みがき大会が開催されました。昨年までは学童歯みがき大会でしたが、今年から名前が変更されました。この大会は第65回大会からインターネット同時配信がスタートし、今年は日本全国約1700校の小学校から約9万人の児童が参加しました。また、韓国、中国、香港、タイ、シンガポール、ベトナム、フィリピン、ミャンマーにも配信しています。



茨城県では、第66回大会に水戸市立新荘小学校が初めて参加しました。その後年々参加校が増加し、本年度の参加校数は156校で全国第1位（！）となりました。

今年のテーマは「歯と自分をみがこう」です。

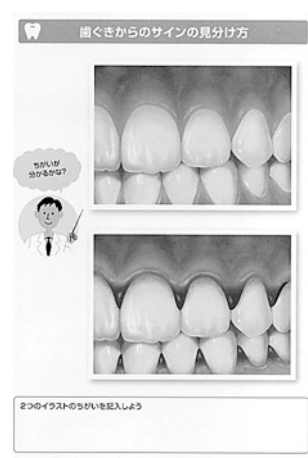
今年も【クイズ】から始まりました。

第1問：歯垢・プラークの正体は食べかすである。

第2問：歯垢は1日1回の歯みがきで消えてなくなる。

第3問：歯ぐきの病気はおとなだけがかかってしまう。

続いて、歯肉炎の勉強に入っていました。



健康な歯肉と、炎症がおきている歯肉のイラストを比較し、炎症が起きている歯肉の特徴を調べます。色は？形は？硬さは？出血は？と観察していきます。次に、自分の歯肉を鏡で見て観察しました。そして、「歯肉炎が軽いうちに歯みがきをして歯垢を落とすと、早ければ3日で、1週間もあれば健康な歯ぐきに改善されます。」というお話がありました。

「でも、歯みがきを毎日続けるのは大変かもしれない」、そのような人たちへ、サッカーの元日本代表、中山雅史選手から毎日続けることの大切さについてのメッセージがありました。

次は、【歯みがきステップアップ講座】です。

- 1) 歯垢がつきやすい場所
- 2) 歯ブラシの当て方
- 3) 歯ブラシは1cmを目安に動かす
- 4) 軽いちょうどいい力でみがく
- 5) 1カ所20回以上みがく

という解説のあと実習をし、デンタルフロスの使い方も習いました。



最後に【未来宣言シール】に、自分の夢とそのために毎日続けることを記入しました。また、「ピカコレ」というサイトの紹介もありました。毎日楽しく歯みがきができるように作ったサイトだそうです。

私はリリーベール小学校でこの中継を見学し、あとで内容についていくつか質問してみました。が、児童はとてもよく理解していました。

学校歯科医の職務には歯科検診だけでなく、事後措置も含まれます。この全国小学生歯みがき大会のインターネット中継は、対象が小学校4、5、6年生のいずれか1学年です。午後1時30分から2時30分とほぼ5時限目におさまるようにできていますし、内容も分かりやすいので、事後措置の一つとして活用されてはいかがでしょうか。

来年の歯みがき大会の募集は今年の10月頃から始まると思います。ご興味のある方はライオン歯科衛生研究所のホームページ (<http://www.lion-dent-health.or.jp/>) をご覧下さい。



会員へのお知らせ

日本歯科医師会福祉共済制度について

1. 死亡共済金受取人順位の変更について

受給権者をあらかじめ指定した方で、結婚、離婚、再婚、死別などにより受給権者の状況に変更があった場合（指定の確認は茨城県歯科医師会までお問い合わせ下さい）。

2. 火災・災害共済指定物件の変更について

住宅及び診療所所在地の変更があった場合（変更届出前に火災、災害に遭われた場合、所定の共済金が支払われないことがありますので、変更時に必ずお届け下さい）。

※ これらの変更については、所定の様式がございますから、茨歯会事務局（TEL 029-252-2561：担当 根本）までご請求願います。

口腔センター水戸で障害者(児)・ 高齢者歯科治療に携わって

景山 万貴子・村居 幸夫

征矢 亘・森永 和男

2013年4月より口腔センター水戸で非常勤歯科医師として障害者(児)・高齢者の歯科治療に携わるようになって、早いもので丸2年が過ぎ、今年で3年目になりました。前回このセンターだよりに掲載させていただいたのが、センターに着任した直後のことでした。今回、再度掲載する機会を頂いたので、これを機にこの2年間の振り返りたいと思います。

もともと私は日本大学松戸歯学部顎顔面矯正学講座に所属しており、口腔外科を専門としておりますので、障害を持つ患者さんの外科処置を行ったことはあっても、歯科治療は全く経験が無く、口腔センター水戸への出向が決まった時には不安しかありませんでした。

着任当初は、何よりも患者さんにどう向き合えば良いか、どう接したら良いか、そのことばかり考えていたように思います。その中で、ようやく患者さんとの接し方に少し不安を覚えなくなって来たところに課題となったのが歯科治療でした。障害によっては歯牙自体に形成不全があったり、歯列不正、開口障害、先天欠如などの様々な口腔内環境に加え、口腔ケアの状態も様々で、患者さんによっては決して良いものとは言えないのが現状です。また、不随意運動や拒絶行動など、突然の体動への対応も考慮に入れられないなりません。口腔内環境の改善や短時間で確実に歯科治療を行うことの難しさを痛感しました。恥ずかしながら現在もこの悩みは尽きることが無く、事あるごとに



自分の未熟さを思い知る日々であります。幸いな事に、私の周りには多くの場面で助けて下さる先輩方やセンターの衛生士の方々がいらっしゃるおかげで、今もなお手探りではありますが、多くの事を学ばせて頂いております。

また、当センターでは以前より静脈内鎮静法併用下での治療は行っておりましたが、全身麻酔下での治療も導入された事により、更に治療の幅が広がっております。今まで通院が困難な為に治療が滞っていた患者さんや通法通りの治療が困難な患者さんにとって、より良い環境下での治療を行う事が可能になりました。それでも、一度治療が完了しても継続的なケアは必要になります。長期的にケアを継続させるためにはやはり障害者歯科

治療の基本である行動変容法が大切ではないかと、改めて感じております。そのテクニックを早く習得できるよう今後とも精進するよう心掛ける所存であります。

医療の進歩によって障害者のみならず高齢者の受診も増加しています。当然全身疾患を持った高齢者の歯科治療にも対応できる知識や技術も必要になります。課題を挙げればきりがありませんが、少しでも患者さんにとって最適な治療を行えるように今後とも努力をしていきたいと思っております。また、センターでの勤務が3年目を迎えた今年度が更により良いものになるようにこれからも頑張りたいと思っております。



いばらき専門カレッジリーグ 職業体験フェア

【スポーツ大会】

ー 歯科技工士科 ー

5月13日（金）、水戸市のグリーンボウルにて歯科技工士科の学生主催による親睦会が行われました。1学年5名、2学年11名、専任教員4名が参加し、ボウリング大会という形での開催となりました。

個人及びチームでの上位者には景品も出るということで、それぞれが気合十分でゲームに臨みました。

普段は授業が忙しく、学年間の交流があまりない中で、この日はボウリングをしながら楽しく会話もでき、ピンを倒すたびに歓声上がるなど、日頃の授業でのストレスを解消しながら親睦が深められたようです。

あっという間の時間でしたが、この日は授業から解放され、楽しいひとときを過ごせました。体と心を少しリフレッシュできたので、また新たな気持ちで授業に取り組めるのではないかと思います。



えい！ 渾身の一投



ゲーム後に全員で記念撮影

（文責 大槻）

【親睦会】

4月22日（金）内原ヘルスパークにて、本校歯科衛生士の親睦会が開催されました。

晴天にも恵まれ、過ごしやすい穏やかな日でしたが、体育館の中は熱気と興奮で非常に活気に満ちあふれました。

親睦会委員の2年生を中心に、企画・準備・当日の進行などを行いました。

競技は、5人6脚、馬跳び、八の字跳び、学年対抗リレーの4種目を各学年気合を入れて競技に臨みました。

5人6脚では、5人で息をそろえないと動けませんが、意外にも転ばずにどのチームも進むことができました。

馬跳びでは、腕の力だけでなく開脚や馬の高さ、跳び方など見応えがある種目でした。

八の字跳びでは、3分間に飛んだ回数の合計数で勝敗が決まり、みんな夢中で飛び続けました。

最後にここ数年の恒例種目である全員参加による学年対抗のリレーです。それぞれが一生懸命走り、抜いたり抜かされたり、転倒もあり、応援の声も一層大きく盛り上がりました。

1年生は入学間もない時期にも関わらず交流を図り和やかな雰囲気となり、全員が他学年のゴールを応援するといった姿に心打たれました。

また、普段の学校生活の中で見る姿とはまた違った学生のいろいろな一面を見ることができました。そして、同学年だけでなく他学年との親睦も深められたのではないかと思います。

競技の結果は、総合優勝は3年生、2位が2年

生、次いで1年生でした。

秋に開催されるスポーツ大会も更なる団結を期待したいです。



(文責 西連寺)

原稿募集

身近な出来事から臨床まで皆さまのご意見・感想を載せてみませんか。

「茨歯会報」は会員皆さまの会誌です。臨床におけるヒントや趣味、旅の思い出など、また地区歯科医師会や同好会・同窓会の様々な活動（研修会、厚生事業）など何でも結構です。会報をフルにご活用下さい。

Eメールの投稿で結構です。形式はどんな形式でもかまいませんが、出来ればテキスト、ワード、一太郎、にてお送り下さい。

詳しくは、茨歯会事務局まで。

E-mail id-05-koho@ibasikai.or.jp

広報委員会



年頭の年男の挨拶で、最近のカミさんとよく映画鑑賞に行く事を書いたが、相変わらず続いている。少なくとも月に3～4本のペースで観ている。だが予告から期待して観ると、期待ハズレというか全然好みじゃない、後味の悪い思いをすることも多々ある。だが今回観てきた映画は期待通り、二人で最近観た中で一番のヒットだった。それが「クリーピー 偽りの隣人」。日本ミステリー文学大賞新人賞に輝いた前川裕の小説を、黒沢清監督が映画化したサスペンス・スリラーで、西島秀俊、竹内結子、香川照之らがメインキャストで、予告通り香川さんの怪演が最高でした。昔、香川さんを「静かなるドン」で観た頃はあまり好きではありませんでした。最近、池井戸潤作品をはじめ、TBSテレビの日9ドラマに立て続けに出演し、主演を凌駕する存在感で、その魅力に惹きつけられます。ですが、その裏では歌舞伎俳優「市川中車」を名乗り、どこにそんな時間があるのか、舞台もこなしています。7月大歌舞伎では市川海老蔵、市川猿之助と共演するということで是非、歌舞伎俳優としても観てみたかったのですが、残念ながら日程が合わず、今回はおあずけとなりました。今年で50歳という同年代の俳優、というか怪優「香川照之」、今後が更に楽しみです。

そういえば、自分が小さい頃、香川さんのお母様の浜木綿子さんの事を好きだと言っていた、と昔お袋に言われたことを思い出しました（笑）。

（コバ）

6月3日元ボクシング世界ヘビー級チャンピオ

ン、モハメド・アリが亡くなった。そして追悼番組が放映された。1976年6月26日にアントニオ猪木とモハメド・アリの「格闘技世界一決定戦」と銘打って戦った。もちろんリアルタイムで世紀の一戦をテレビに釘付けになって観戦したのを思い出す。当時、自分自身も格闘技ブーム(?)の中にいた。後楽園ホール、蔵前国技館、市民体育館などで観戦したのが懐かしい。極真会の三瓶啓二師範に教えを受け、稽古の後のビールがお決まりで楽しい時間を過ごしたものだ。学園祭では演武にも参加した（空手部でもないのに）。それはさておき、猪木、アリ戦は単調な展開だった。派手なKOシーンを予想していたので、少々ガッカリしたのを覚えている。当時は「世紀の一戦」と期待されたが「世紀の凡戦」と言われた。しかし今回の再放送でセコンドや本人達から発せられた言葉や背景（黒人差別、ベトナム戦争への徴兵拒否など）詳しく説明され興味深い番組だった。改めて偉大なボクサーであり、伝説のレスラーであったと感じた。猪木・アリ戦から40年の今年、試合の行われた6月26日が「世界格闘技の日」と認定された。「蝶のように舞い、蜂のように刺す」あのフレーズそしてあのアリダンス。自分のなかで1970年代は訳のわからないパワフルな時代であった。

（生る）

胸椎の圧迫骨折でしばらく入院していた母親が、やっと退院の運びとなりそうです。

母は、今年10月で80歳になりますが、2月初め、ちょっとしたはずみで自宅の廊下でしりもちをつ

き背中痛みがなかなか治らず、病院で診てもら
うと胸椎の圧迫骨折ということで即入院となりま
した。ひと月ほど安静にし、投薬等の治療により
痛みもほぼなくなり、コルセットを装着しリハビ
リを開始し、これは意外と早く退院できるかなと
思っていました。

しかし、リハビリ開始数日目から下肢の麻痺が
みられるようになり（これに気づき、主治医に進
言していただいた理学療法士さんには、ほんと感
謝しました）、再検査の結果、骨折部位が何らかの
原因で感染し膿瘍を形成し、一部骨吸収が起こっ
ているとのこと、迷う間もなく3月8日緊急手
術が行われました。

主治医の説明では、もともと骨粗鬆症がひどく、
さらに骨吸収も起こったため歩けるようになるに
はボルトを入れる再手術が必要になるかもしれま

せん、ということで、お先真っ暗になりました。
母の年齢や精神的なストレスを考えると、再手術
はまず無理で、たぶん寝たきりでの介護になるだ
ろうと、家内と二人、諦めかかりました。

しかし、幸いその後の経過は思ったより順調で、
5月ぐらいからよりしっかりとしたコルセットを
装着しリハビリを再開し、最近では歩行器で何と
か歩けるようになり、7月中には退院できそうデ
す。介護申請により介護認定も受け、退院後は自
宅で見ていくつもりです。

今回の件で、改めて特に女性の高齢者の骨粗鬆
症の怖さを知ることとなり、我々歯科医にとって
は厄介なBP剤についても、いろいろ考える機会と
なりました。

(Hisshy)



有限会社 アイ・デー・エス は、
各種保険の代理店・集金業務
を行っております。

損害保険取り扱い



医師賠償責任保険
個人情報漏洩保険
所得補償保険
長期障害所得補償保険
家族傷害保険
デンタルファミリー傷害保険
ゴルフアー保険
自動車保険
火災保険

生命保険取り扱い



朝日生命保険
日本生命保険
三井生命保険
明治生命保険
住友生命保険
第一生命保険
グループ共済保険
小規模企業共済
損保ジャパン日本興亜ひまわり保険
アメリカンファミリー保険
東京海上日動あんしん生命保険
三井住友海上あいおい生命保険

新規加入、増額変更、何なりとご用命ください。—————

有限会社 アイ・デー・エス

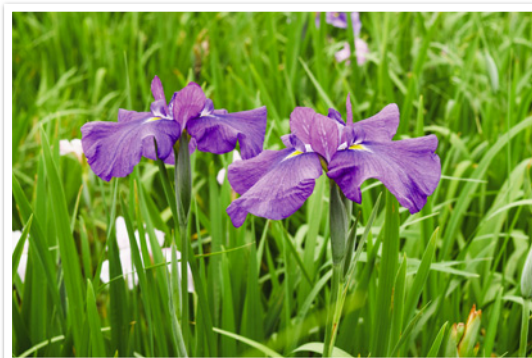
代表取締役 森永 和男

水戸市見和 2 丁目 292 番地の 1 茨城県歯科医師会館内 Tel:029-254-2826

みんなの写真館

photo
Gallery

(社)茨城県南歯科医師会 星野 浩伸



会 員 数

平成28年5月31日現在

支 部	会員数(前月比)
日 立	123
珂 北	138
水 戸	156
東西茨城	74
鹿 行	105
土浦石岡	173
つくば	120
県 南	172
県 西	152
西 南	107
準 会 員	1
計	1,321 ±0

みんなの写真館写真募集！

このページには皆さんからの写真を掲載できません。表紙写真に関連した写真、御自宅の古いアルバムに埋もれた写真などを御送り下さい。

1種会員 1,145名
2種会員 42名
終身会員 133名
準会員 1名
合 計 1,321名



Ibaraki Dental Association

公益社団法人 茨城県歯科医師会

茨 歯 会 報

発行日 平成 28 年 6 月

発 行 茨城県歯科医師会 水戸市見和 2 丁目 292 番地

電 話 029(252)2561~2 FAX 029(253)1075

ホームページ <http://www.ibasikai.or.jp/>

E-mailアドレス id-05-koho@ibasikai.or.jp

発行人 征矢 亘

編集人 菱沼 一弥



この会報には、環境に配慮して植物油インキを使用しております。